

二〇一七 第十二回

# 毎日書道 秋田新春展

[期日] 平成29年1月26日(木)~1月30日(月)

●初 日 / 午後1時~午後5時

●期間中 / 午前10時~午後5時

●最終日 / 午前10時~正午

[会場] 秋田アトリオン 2F 全展示場

【主催】 毎日新聞秋田支局、秋田書道企画

【後援】 秋田県書道連盟

お問い合わせ / ☎018-823-2181 (毎日新聞秋田支局)

☎018-845-6242 (秋田書道企画)

下記出品者は毎日書道会常任顧問、毎日書道展審査会員・会員・会友、毎日書道展出品者のアイウエオ順です。

## ◎毎日書道会参与

作家名	題名
大井 錦亭	伊丹三樹彦の句

## ◎毎日書道展審査会員

作家名	題名
阿部 清楓	騰
安倍 青珠	長谷川權の句
植田 清寛	熱き魂の芸術家たち
内山 芳舞	刺戦せよ
後藤 武之	地のぬくもり
下田 耿禾	李建勳詩
藤原 豊道	岑参詩
堀間 弘子	私の優しいひととき
増澤 土龍	天道至教
山田 櫻庵	寒山詩

## ◎毎日書道展会員

作家名	題名
会津千寿子	夢蚩
阿部 公美	鼓童ツアー 永遠より
安藤 紫晃	伝統の農村歌舞伎
石川 抱鶴	怒
伊藤 清子	吉田友香のうた
岡本真貴子	潮騒に揺れて櫻の花芽かな
後藤 竹邦	白銀の水瀑
齋藤 暁	種田山頭火の句
佐々木水苑	わが美しき故郷よ
佐々木青爛	富沢赤黄男の句
佐藤 幸舟	光る朝
鈴木 恵泉	烈風の中の桜花
照井 綾子	許渾詩
長谷山史鳳	漆黒の宙
藤原 瑛翠	遂
宝池 貞子	日盛りに蝶のふれあふ音すなり
細川 雪亭	中国甘肅省新出土木簡
三浦 静蘭	桜の季節
横山 和萩	夢の出発点

## ◎毎日書道展会友

作家名	題名
打矢 博子	紅梅
遠藤美美子	鳥の海
大竹 直子	北極圏
大須賀青玉	夏の空を歌へる
大塚 清芽	李白詩
大湖 麻弥	銀色夏生の詩
柿崎 真翠	富士真奈美の句
菊地 謙二	樹水
木村 恵芳	一念通天
工藤由紀子	村越化石の句
熊谷 貞子	皆吉爽雨の句
小島弥恵子	冬の薔薇
今野 滝子	富沢赤黄男の句
佐々木幸子	川端茅舎の句
佐々木晃節	濡
佐々木青虹	古諸なる古城のほとり
佐藤 敏子	山口誓子の句
齋藤 翠香	精妙
鈴木松一郎	男のロマン
竹内 美穂	甦
武石 翠径	風

## ◎毎日書道展出品者

作家名	題名
富樫 良子	万葉集のうた
那須 瑠美	加藤楸邨の句
内藤 一華	中村憲吉の歌
島山 茉莉	シャボン玉
平澤 静香	水瀑太鼓
藤原 鶴泉	秋空や一片の雲耀きて
船山 溪石	李賀詩
間杉 虹風	冬の風物詩
三保 知子	爆
吉川 静子	蒼 (瞳を凝らす)
若松 栄香	五言二句

作家名	題名
浅野 忍	希望の光
阿野 薫	故園渺何處
	婦思方悠哉
安倍波音子	三好達治の詩
池田 千晶	笹倉敦子の歌
遠藤伊緒子	笑
遠藤 佳苗	富永太郎の詩
大山 恵梅	杜牧詩
小川 良峰	張祜詩
奥村 紫陽	尹延高詩
小田島和翠	融
加藤 了楓	歎
木内美代子	北原白秋の歌
工藤 歩美	雪晴天淺碧
	春動柳輕黄
工藤 桂子	星野富弘の詩
工藤 里美	宮沢賢治の詩
栗林 千春	雲輕色轉暖草綠晨芳歸
後藤幾久雄	打起黄鶯兒莫
	教枝上啼
斎藤 坦蓮	祖詠詩
齋藤 豊翠	王維詩
酒井 佇泉	祭りを継ぐもの
佐々木文子	俵万智の歌
佐々木芳章	成事不説
佐藤 晃山	張説
佐藤 松泉	李頎詩
柴田布沙子	援
菅原 松香	杜甫詩
鈴木 多喜	深見けん二の句
須田 照子	未来の輝き
高橋 伯子	林花掃更落
	徑草踏還生
田中 松石	白雪抱幽石
続 豊月	杜甫詩
成田 暁翠	春雪
長谷川美津子	海鳥
畑中 裕子	風の足音
三浦 豊湖	白樂天詩
皆方 映子	竹影遮廳暗花陰拂簾涼
堀内 美由	杜牧詩
柳川 一童	王維詩
渡部 禎子	七言二句